

日本エンタープライズ株式会社

第26期 2014年5月期

第3四半期 決算説明資料

2014年3月





2014年5月期 決算概況【第3四半期】



2014年5月期 事業展開【国内】



2014年5月期 事業展開【海外】



2014年5月期 見通し【業績予想】

コンテンツ サービス事業

- ・ キャリアの定額制サービス向けのコンテンツ拡大
- ・ スマートフォン向け月額課金サービスの会員維持
- ・ スマートフォンアプリの利用者拡大

ソリューション 事業

- ・ 店頭アフィリエイト※の増収施策の推進
- ・ 企業向け(スマートフォン開発等)案件の引き合い拡大
- ・ IP電話の商品開発

海外(中国)

- ・ 電子コミック「九鼎記」の配信先拡大
- ・ 新規タイトル「歩歩生蓮」の雑誌掲載スタート
- ・ 中国電信の携帯電話販売の減少

※携帯電話販売会社との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

連結損益計算書の概況

(単位:百万円)

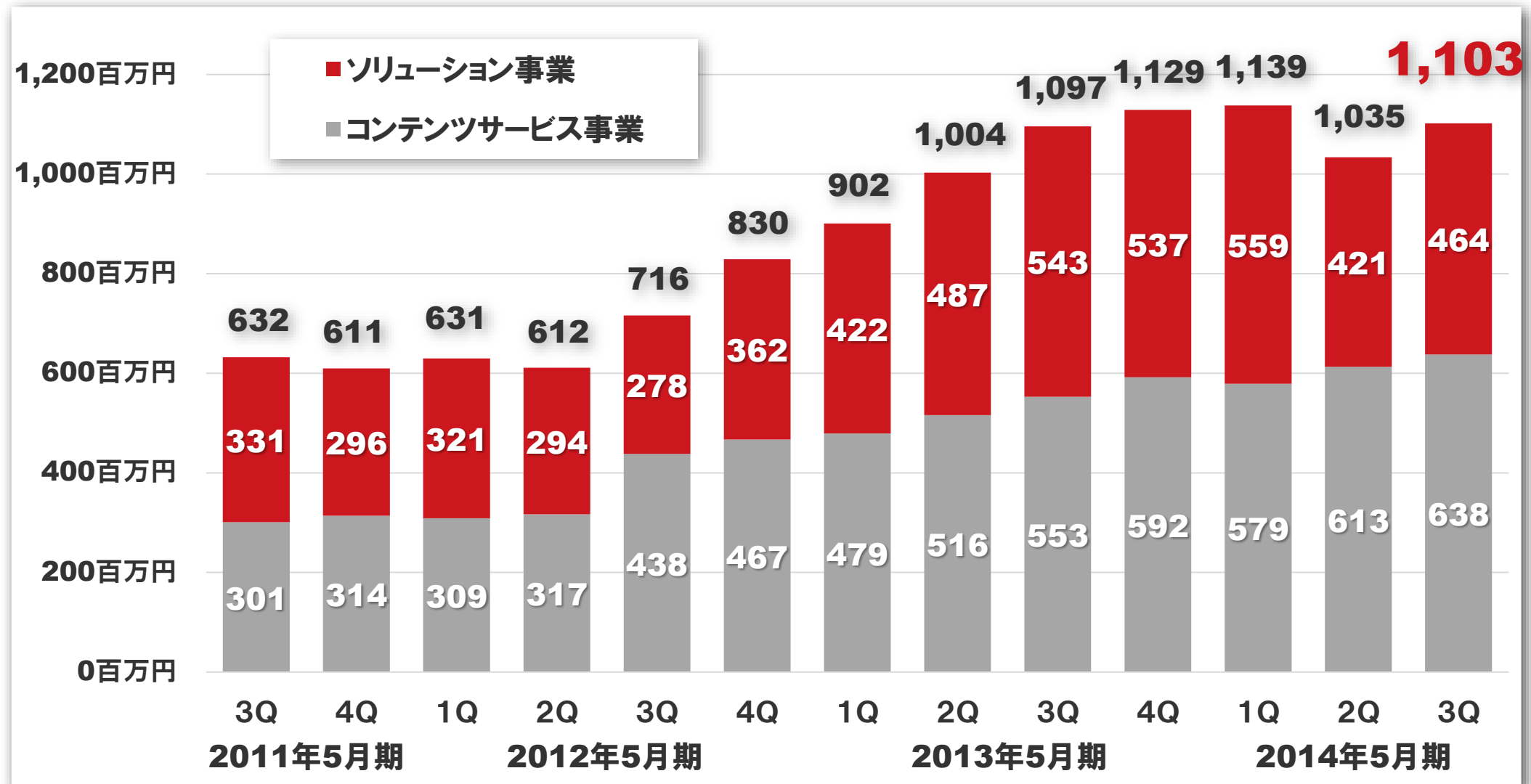
	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
売上高	3,004	3,277	273	9.1%
売上原価	1,623	1,686	62	3.9%
売上総利益	1,380	1,591	210	15.3%
販管費	1,107	1,335	228	20.6%
営業利益	272	255	▲17	▲6.3%
経常利益	285	259	▲26	▲9.3%
四半期純利益	156	414	257	164.0%

■ コンテンツサービス事業が増収

(単位:百万円)

	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
コンテンツサービス事業	1,550	1,831	280	18.1%
ソリューション事業	1,453	1,445	▲7	▲0.5%
合計	3,004	3,277	273	9.1%

■ コンテンツサービス事業は増勢 ソリューション事業は回復へ



売上高(コンテンツサービス事業)の前年同四半期比較

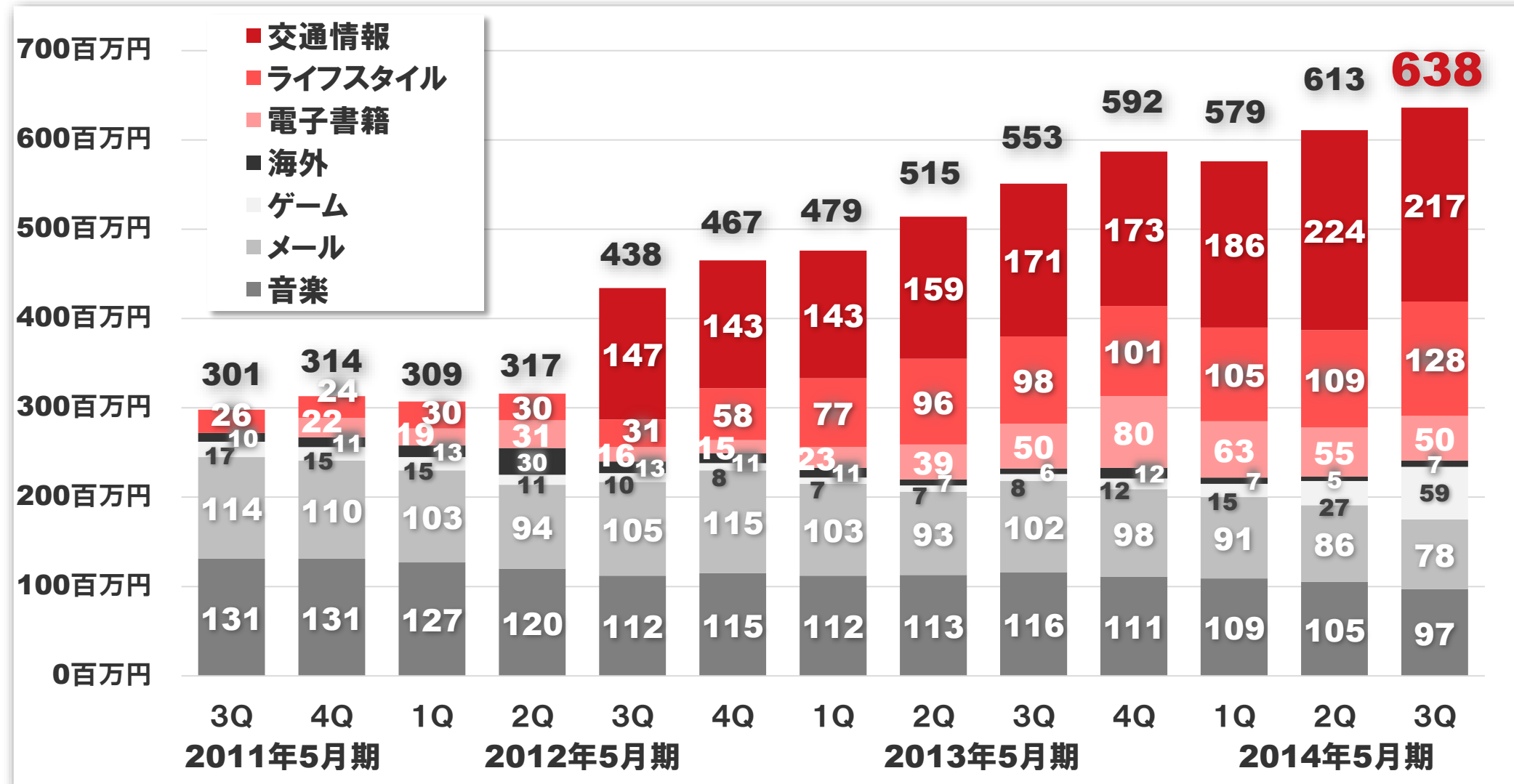
交通情報、ゲーム、ライフスタイル、電子書籍が増収

(単位:百万円)

	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
交通情報	474	628	153	32.3%
ライフスタイル	272	342	69	25.6%
電子書籍	113	169	56	49.7%
海外	25	20	▲5	▲20.8%
ゲーム	23	102	79	341.7%
メール	298	256	▲42	▲14.2%
音楽	342	312	▲29	▲8.7%
合計	1,550	1,831	280	18.1%

売上高(コンテンツサービス事業)の四半期推移

■ 前四半期比で、ゲーム、ライフスタイルが増進



売上高(ソリューション事業)の前年同四半期比較

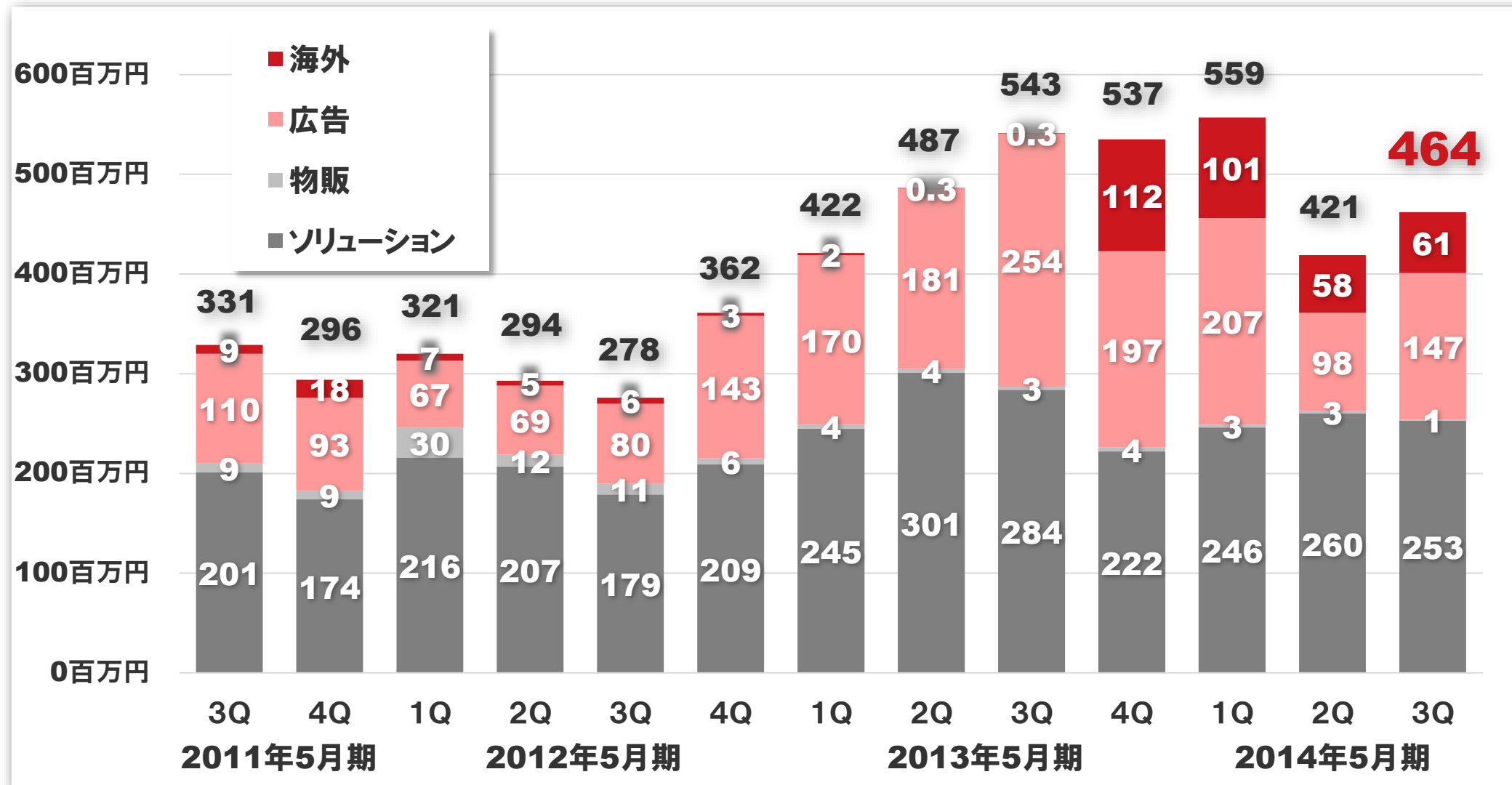
■ 海外(中国)が増収

(単位:百万円)

	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
海外	2	221	218	7,730.9%
広告	606	454	▲152	▲25.1%
物販	12	9	▲3	▲28.1%
ソリューション	831	760	▲70	▲8.5%
合計	1,453	1,445	▲7	▲0.5%

売上高(ソリューション事業)の四半期推移

■ ソリューションは堅調 広告・海外は回復へ



売上原価・販管費の前年同四半期比較

■ 販管費: 広告宣伝費(コンテンツサービス事業)への積極投資、 人件費(中国の携帯販売員等)の増加

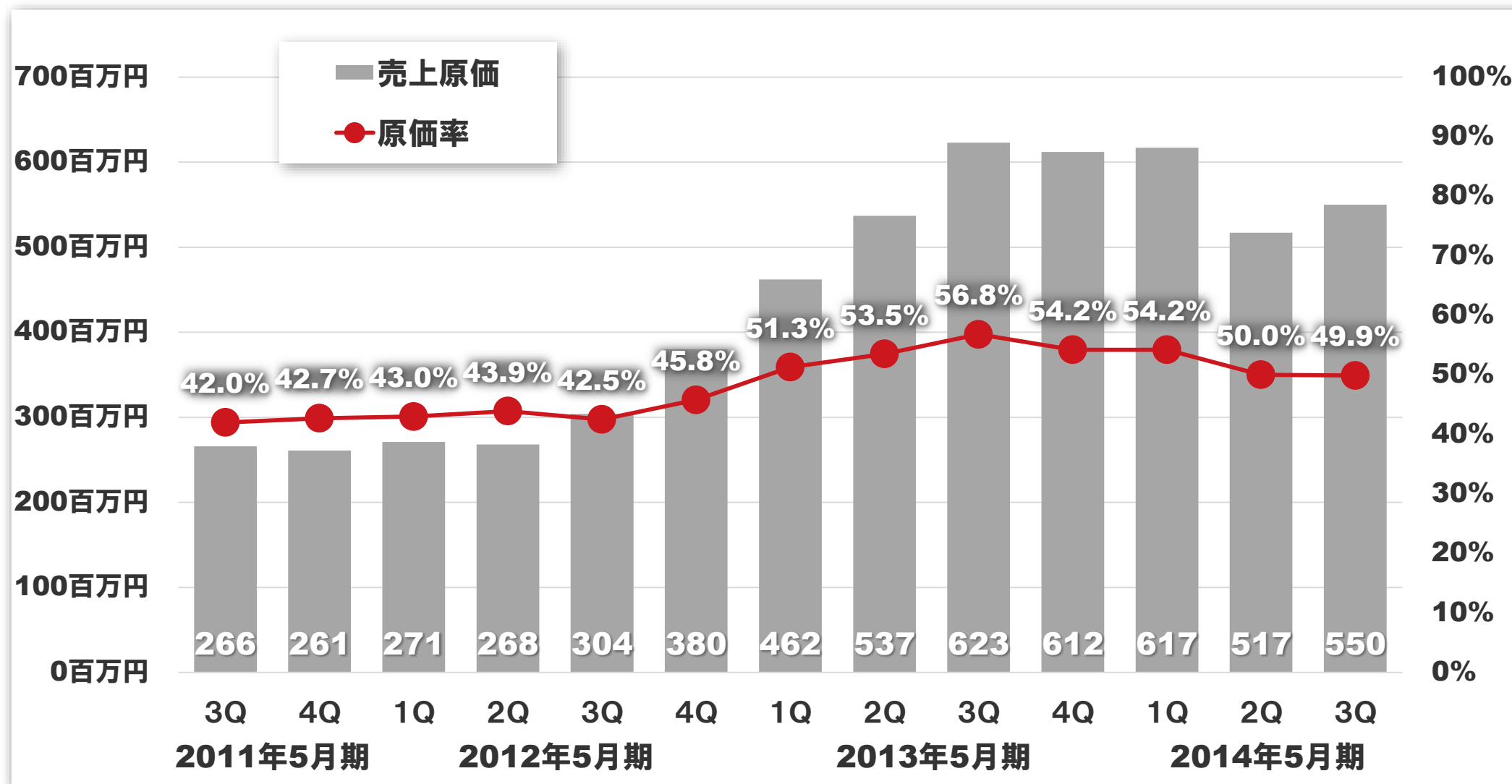
(単位: 百万円)

	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
売上原価	1,623	1,686	62	3.9%
原価率	54.0%	51.4%	—	—

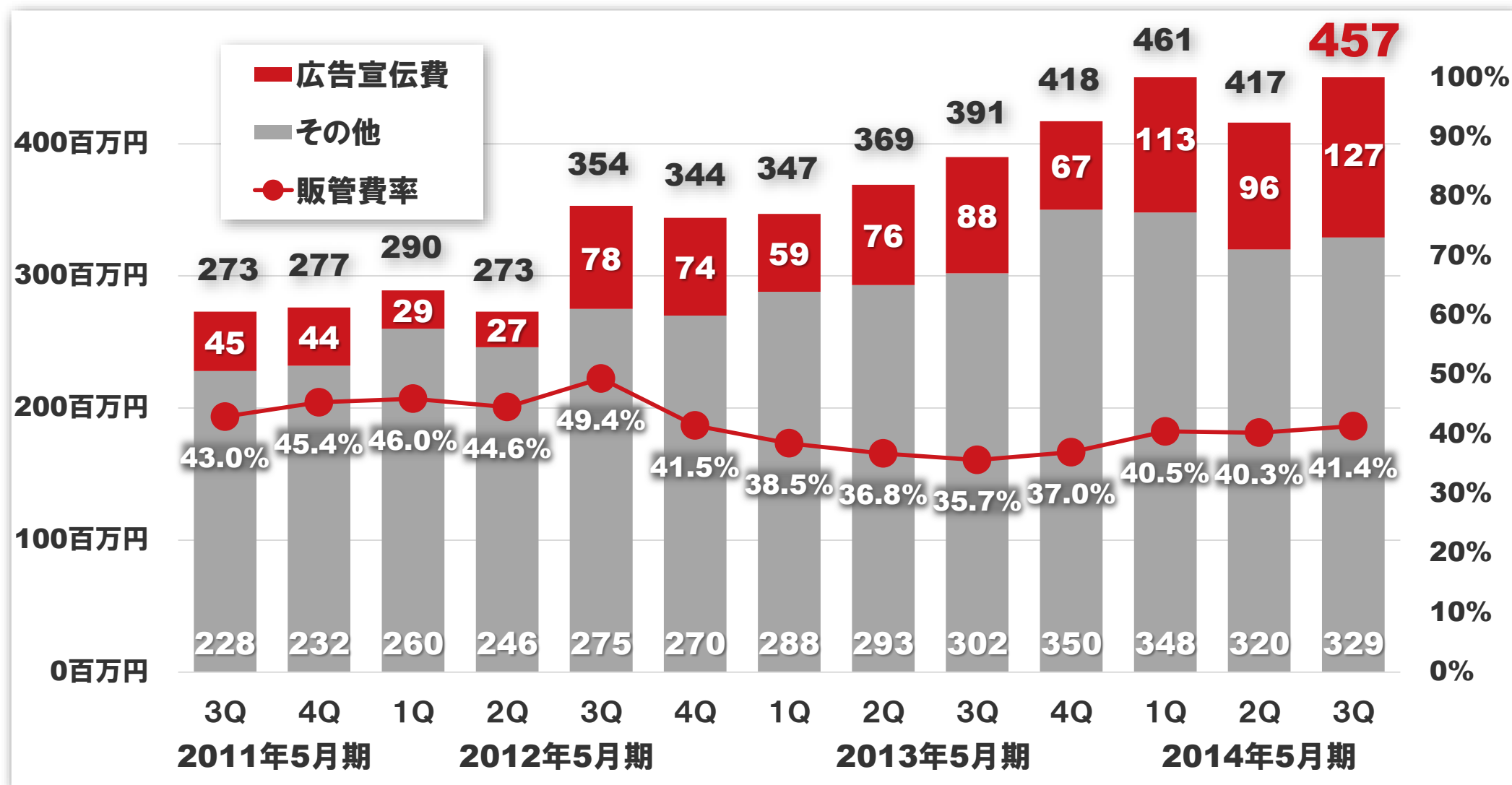
(単位: 百万円)

	2013年5月期 第3四半期累計	2014年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
(広告宣伝費)	224	337	113	50.4%
(その他)	883	998	115	13.0%
販管費	1,107	1,335	228	20.6%
販管費率	36.9%	40.7%	—	—

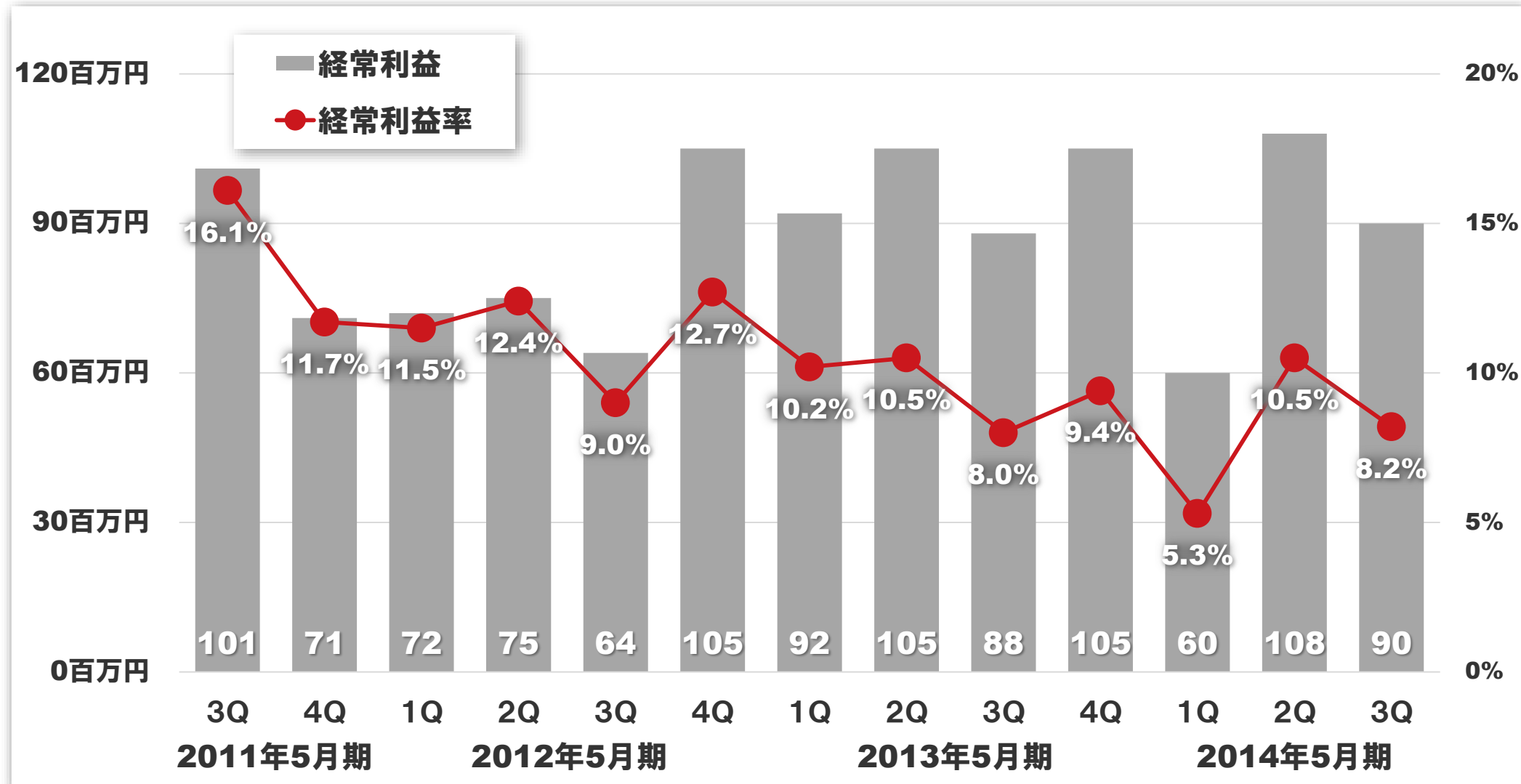
■ コンテンツサービス事業(特にキャリアの定額制サービス)の増収に伴う原価率の改善



■ コンテンツサービス事業への積極的な広告展開



■ コンテンツサービス事業への積極投資(広告宣伝費)に伴い、3Qは前四半期比で減益





2014年5月期 決算概況【第3四半期】



2014年5月期 事業展開【国内】

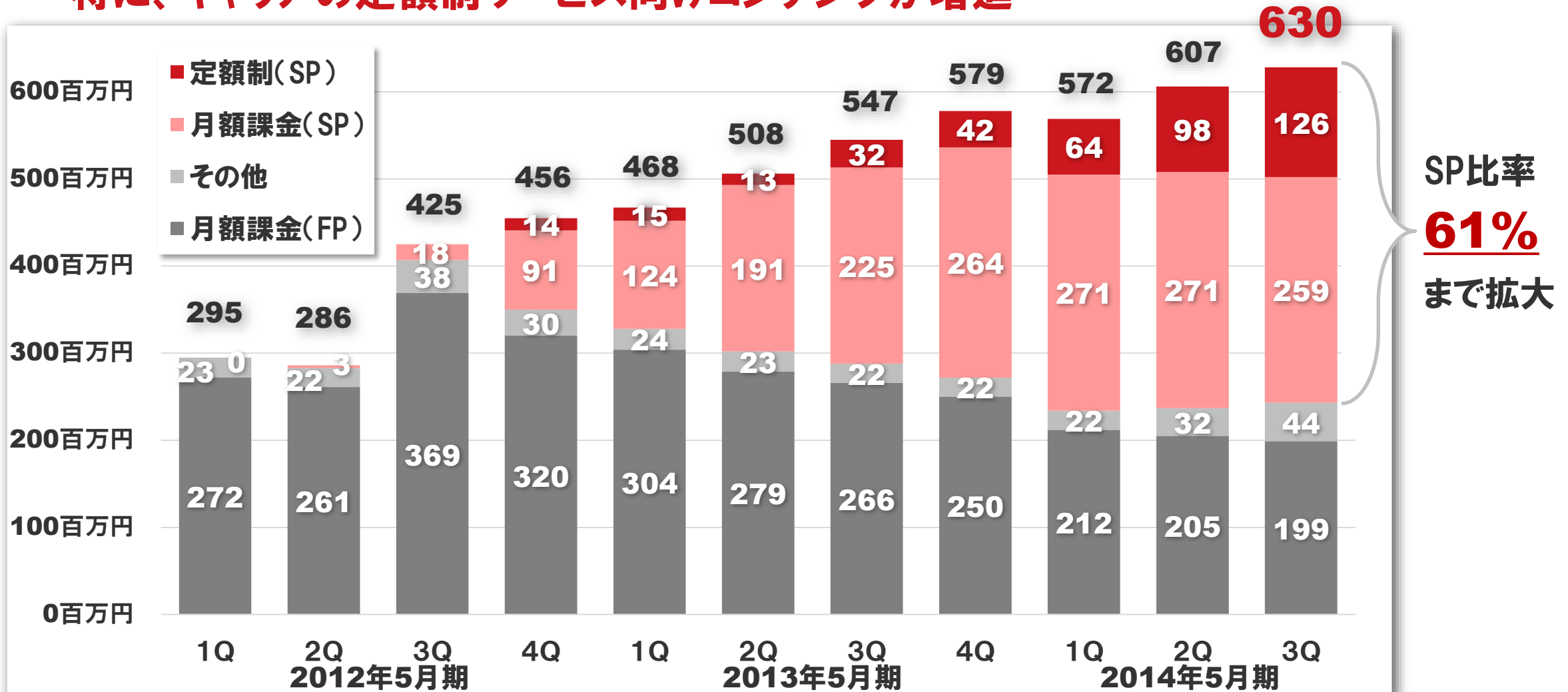


2014年5月期 事業展開【海外】

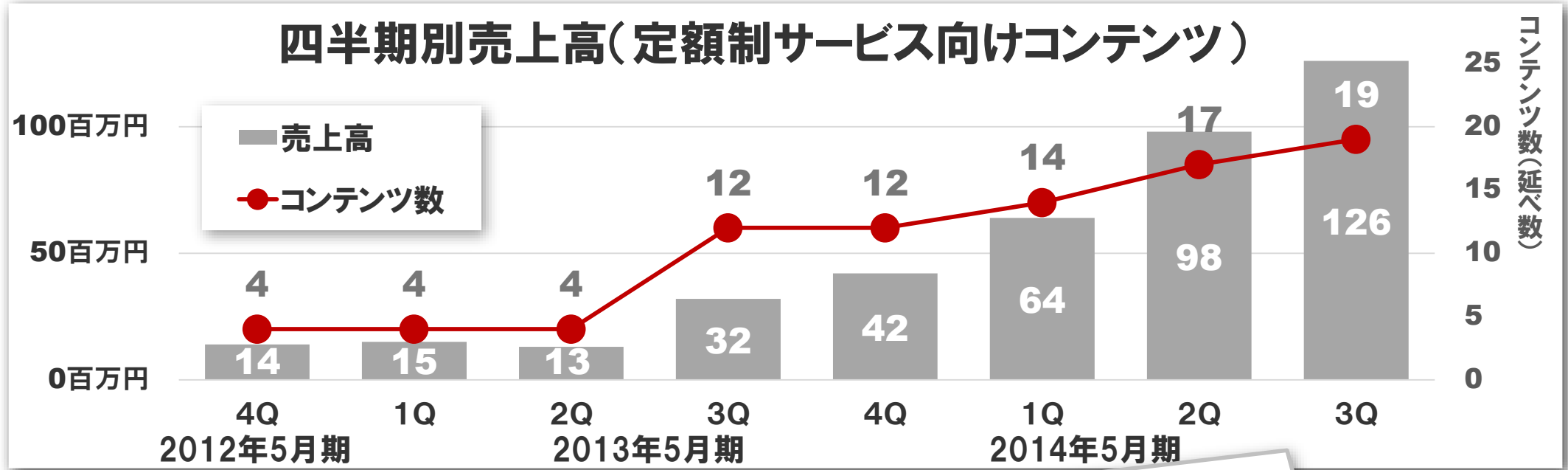


2014年5月期 見通し【業績予想】

■ フィーチャーフォン(FP)からスマートフォン(SP)への移行を早期から着手 特に、キャリアの定額制サービス向けコンテンツが増進



■ キャリアの定額制サービスへ、コンテンツの拡充とプロモーションを積極的に実施



スゴ得コンテンツ



ちよこっとゲーム(10月)

auスマートパス



夏目友人帳 ニャンコ先生と遊ぼう(11月)

auスマートパス



レジャー&駐車場情報(11月/12月)

auスマートパス



カップルノート(1月)

4Qも、新たなコンテンツの拡充とプロモーションを積極的に実施し、収益拡大につなげる

■ ヘルスケアアプリの利用促進



女性の心と体のサポートアプリ
「女性のリズム手帳」
 無料



200万DLを突破!
 3月以降、DL数の獲得を加速



■ メッセンジャーアプリの利用促進



メッセンジャーアプリ
「Fivetalk」(無料)
平成25年10月開始



お絵描き & グリーティングカードが送れるスマートフォン向けメッセージアプリ

20万DLを突破!
3月以降、DL数の獲得を加速



■ 新会社の設立

- (1)名 称 : 株式会社HighLab
- (2)所 在 地 : 東京都渋谷区渋谷1-17-8
- (3)代表者の役職・氏名 : 代表取締役社長 杉山 浩一 (当社常務取締役)
- (4)事 業 内 容 : ネイティブアプリ※を主としたモバイルコンテンツ事業
- (5)資 本 金 : 50百万円(資本準備金50百万円)
- (6)設 立 年 月 日 : 平成26年4月1日(予定)
- (7)決 算 期 : 5月31日
- (8)出 資 比 率 : 日本エンタープライズ株式会社 100%

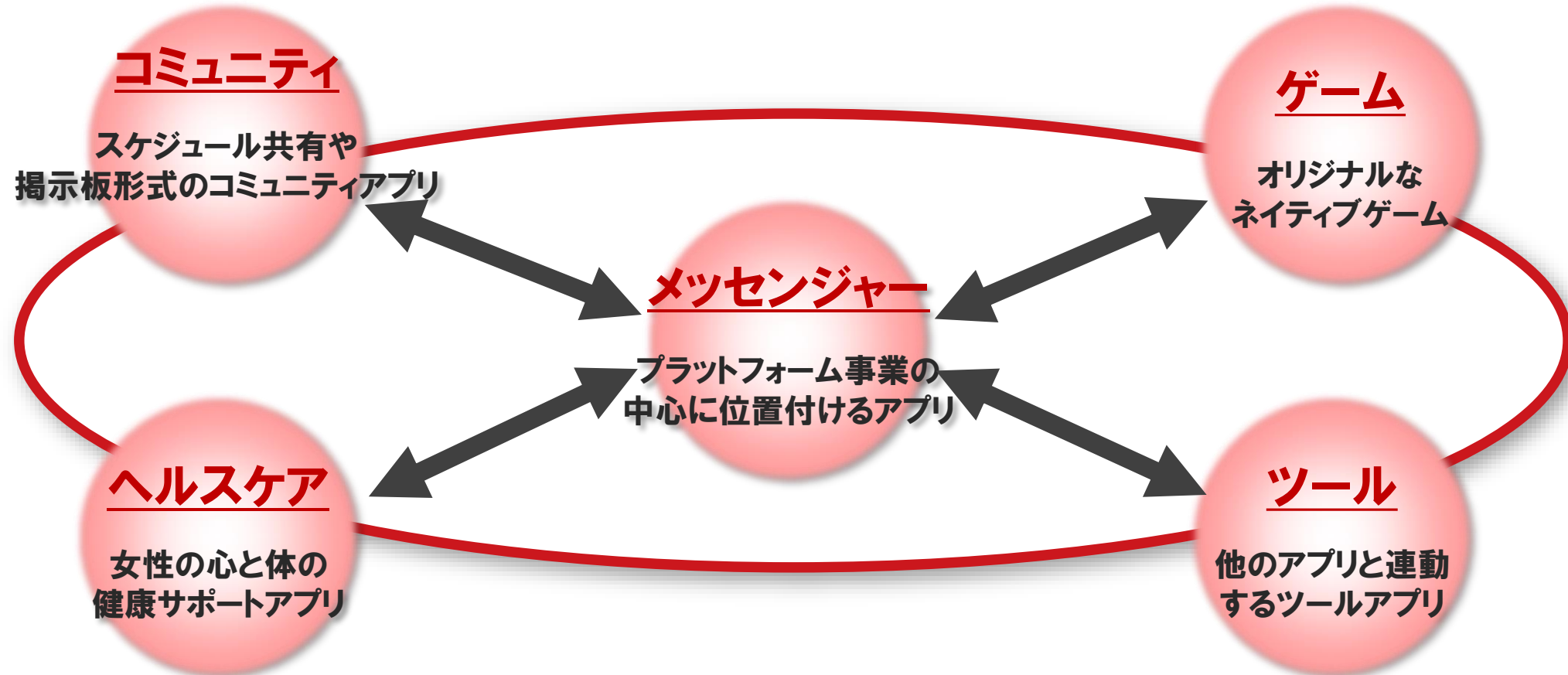
High Secne

High Quality

High Level

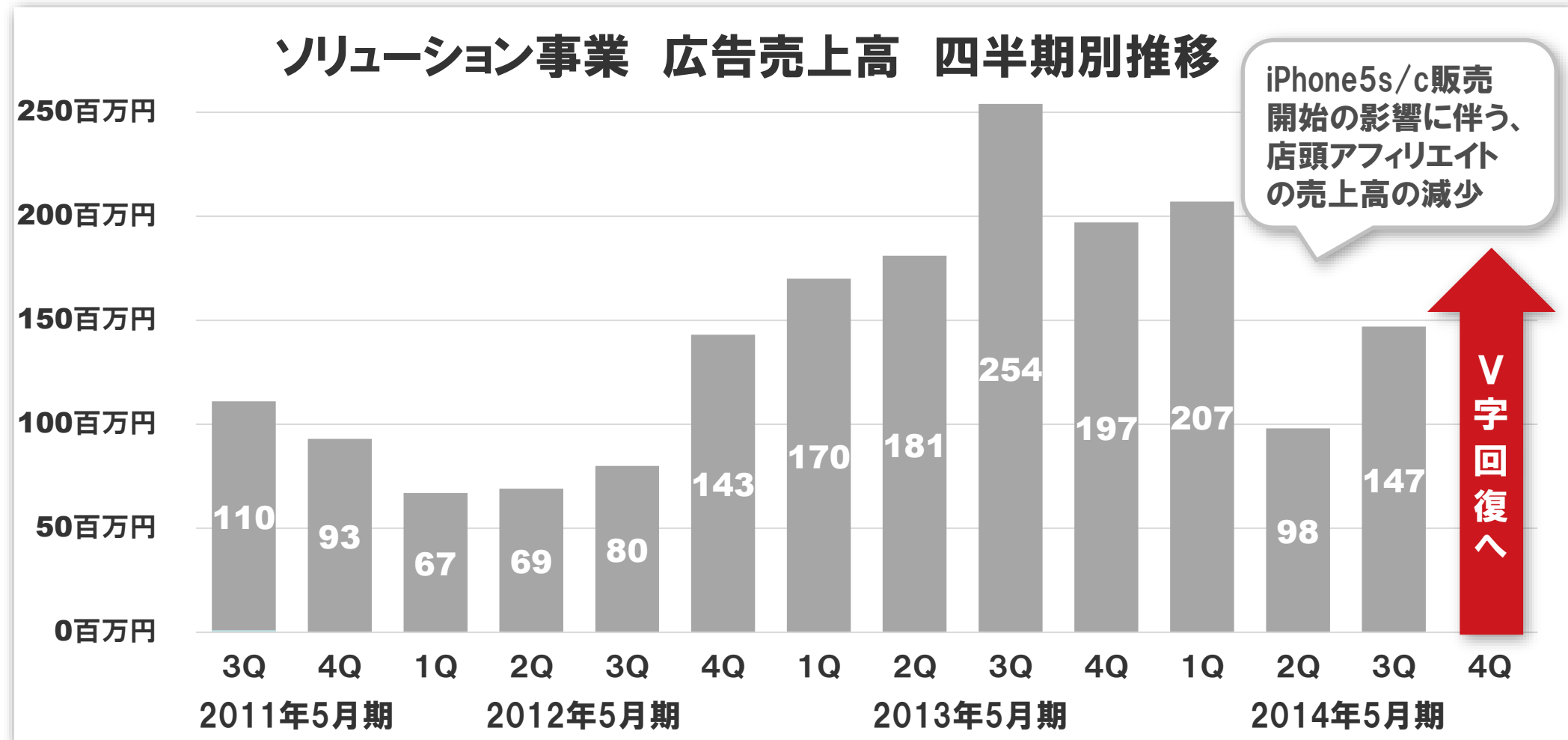
※ネイティブアプリ:スマートフォン等の端末上で動作するプログラムによって作られたアプリ。AppStoreやGooglePlay等のマーケットからコンテンツを入手することができる。

■ 事業戦略



- ・ネイティブアプリを中心としたスマートフォンゲームでヒット作を創造！
- ・日本発、世界に通用するコンテンツプラットフォームの創出へ！

■ 店頭アフィリエイトのV字回復へ



協業先(携帯電話販売会社)を新規開拓(3月から開始)し、取り扱い店舗の拡大を図る

■ リバースオークションのサービス拡大



Profair

ASPサービス型

リバースオークション & 見積徴収システム

バイヤーのデータセンター内での
利用に適したカスタマイズ対応
↓
バイヤーの要望に応え、オンプレミス
(自社運用)型を新たに開発

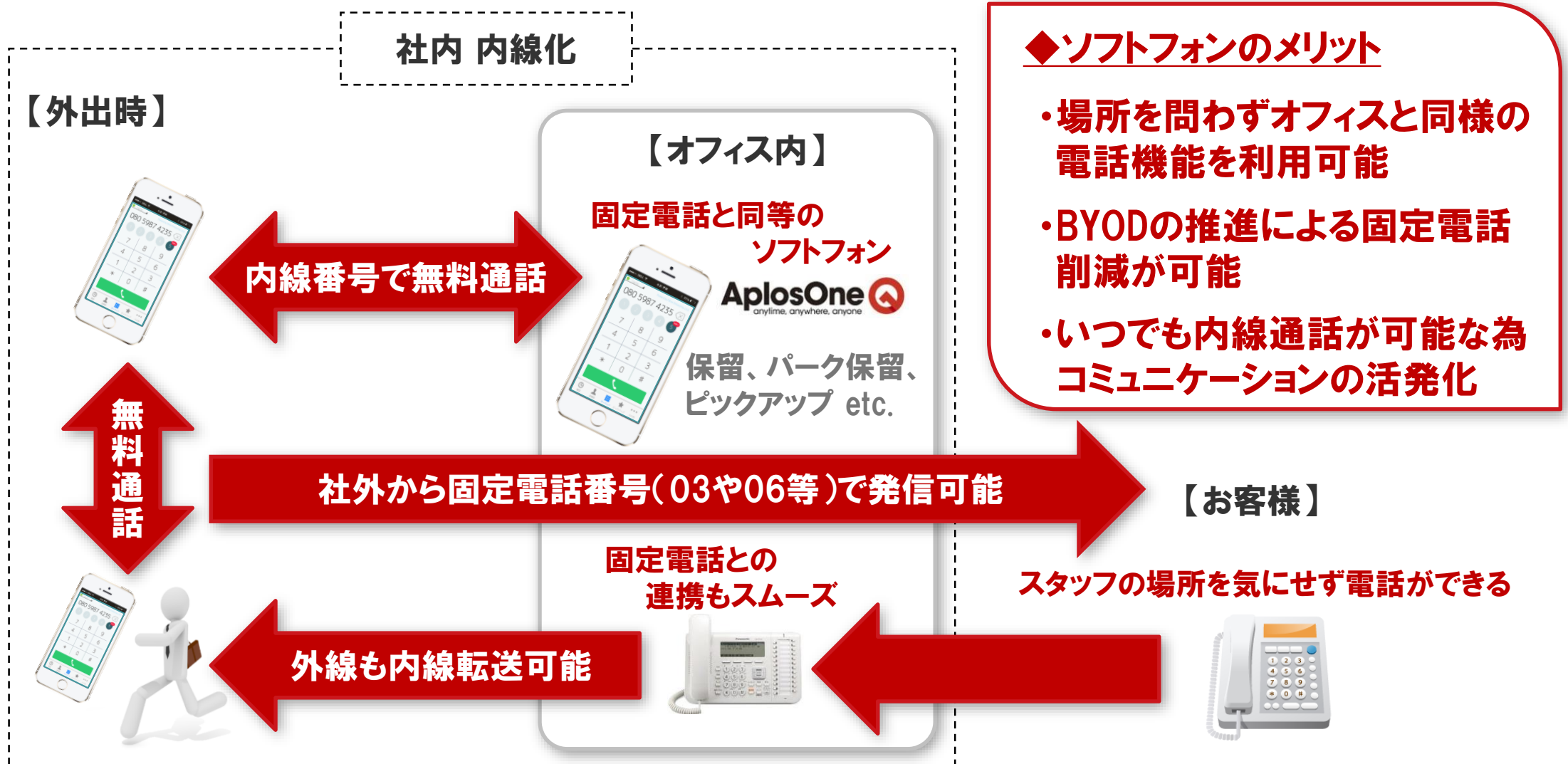
Profair-SP

オンプレミス(自社運用)型

リバースオークション & 見積徴収システム

※Profair導入企業では、年間10億円以上の
コスト削減に成功している事例が出ている

■ 高品質なソフトフォンを利用した法人向けコミュニケーションサービスの推進





2014年5月期 決算概況【第3四半期】



2014年5月期 事業展開【国内】



2014年5月期 事業展開【海外】



2014年5月期 見通し【業績予想】

■ 新規タイトル「步步生蓮」の雑誌連載スタート

第二弾タイトル「步步生蓮」



発行部数1,000万部のマンガ雑誌『漫品』へ2月から連載開始

(今後の予定)
単行本の出版

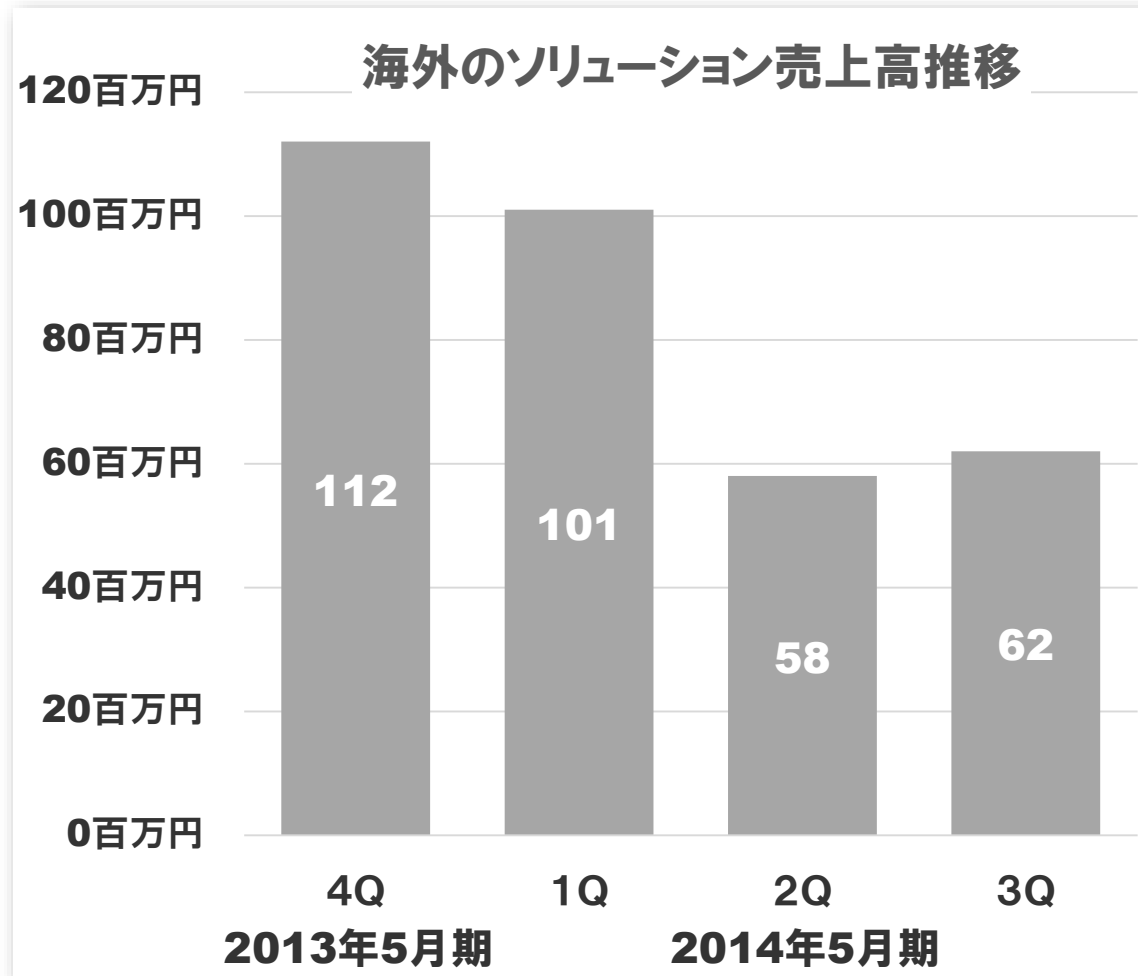
電子コミック配信

※中国のコンテンツサービス事業(電子コミック)のビジネスモデル
中国の人気小説→漫画化→電子コミック配信



※第一弾タイトル「九鼎記」:「騰訊動漫」等各種プラットフォームに配信中
(総閲覧数1,000万突破)

■ 携帯ショップ(チャイナテレコム)での携帯電話販売展開



チャイナテレコム
東方路店
(既存大型店)

チャイナテレコム
黄金城道店
(新規店)(2013年4月~)

売上の拡大と収益化を図る

※中国の子会社は、12月末が決算日であります。なお、連結財務諸表の作成にあたっては、3月末日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しており、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。



2014年5月期 決算概況【第3四半期】



2014年5月期 事業展開【国内】



2014年5月期 事業展開【海外】



2014年5月期 見通し【業績予想】

■ 連結業績予想

(単位:百万円)

	2013年5月期	2014年5月期 (予想)	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	4,134	5,000	865	20.9%
営業利益	372	520	147	39.7%
経常利益	391	500	108	27.7%
当期純利益	354	569	214	60.3%

1株当たり年間配当(予想):2円※

※平成25年12月1日付で、当社普通株式1株につき
100株の割合をもって株式分割を行っております。

日本エンタープライズグループは コンテンツビジネスを通じ、 すべてのお客様に喜びと感動をお届けします

この資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営判断にもとづいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみには全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。